



スマイル アフリカ プロジェクト 第一期2009年～2011年

【2010年度 活動報告書】

期間：2010年4月1日～2011年3月31日

2011年6月5日
改訂：2011年6月17日

スマイル アフリカ プロジェクト事務局／株式会社 木楽舎



2009年のケニア渡航で寄贈したシューズは、2010年の一年後、ぼろぼろになるまで大切に履かれていました。

活動報告

- 1) 2010年度活動について
 - 総論p3
- 2) プロジェクト概要
 - 概要p4
- 3) シューズ回収プログラム
 - ①サポート会員組織の会員数p6
 - ②サポート会員特典の制作p8
 - ③シューズ回収数p10
 - ④特別無料回収の実施についてp10
 - ⑤ケニア輸送到着分p13
 - ⑥ケニアでの配布活動p13
 - ⑦東日本大震災 支援活動についてp16
 - ⑧シューズ回収プログラム 経費報告p17
 - ⑨チャリティ・プログラムへの寄付つき制作商品一覧p18
- 4) ケニア・イベント開催
 - 第2回 ソトコト サファリマラソン開催p19
- 5) 日本国内・イベント開催
 - スマイル エコ・ウォーキング & ジョギング with 高橋尚子.....p22
- 6) 宣伝・広報 活動
 - ①宣伝活動p24
 - ②公式ホームページ・誌面の展開p25
 - ③広報・パブ掲載p26

1) 2010年度活動について

【総括】

ケニアのスラム街で暮らす子どもたちは、衛生上極めて危ない環境に暮らし、常に破傷風などの感染症の危険にさらされています。私たちは、そんな子どもたちのために、2009年からスマイル アフリカプロジェクトのシューズ回収プログラムを通じて、子どもたちの支援を開始いたしました。

一方、日本に住む私たちは、たくさんのモノに囲まれて暮らしています。豊かな暮らしの中で、日本人が本来もっていた「もったいない」の気持ちを大切にすることを、忘れかけているように思います。子どもたちが成長していく過程でサイズが合わなくなり、履かなくなったスニーカーや運動靴がたくさんあります。そのようなシューズの多くは、まだまだ使うことができる立派なシューズです。

スマイル アフリカ プロジェクト「高橋尚子のスマイル プロジェクト」は、このような「まだまだ使えるシューズ」を日本で回収することで、「モノを大切にすること」を育てていくことを目的として、国内でも活動しています。とくに子どもたちに「もったいない」の気持ちをつなぐため、2010年度は、小学校と連帯し、活動を展開いたしました。

高橋尚子さんをフロントランナーとして迎え、2009年に発足、2011年度までの3年間で第一活動期間として活動をしています。2009年4月よりシューズ回収プログラムを開始し、1年間で1万4902足、2年間で2万8782足のシューズが集まりました。2010年も、ケニアにいるシューズを履くことができない子どもたちのために、日本でシューズを回収し、海上輸送したあと確実に子どもたちに届くようJICAの協力もいただきながら、活動をしています。

2010年、プロジェクトをご支援いただいたスポンサーのみなさま、そして個人会員、法人会員、学校会員のサポートのもと、日本中の子どもたちから、履けなくなったシューズを集めることで、ケニアへの社会貢献活動を行ってまいりました。また、日本国内での認知と活動の幅をひろげるとため、イベントや特別番組の放送を通じて発信をいたしました。プロジェクトは、たくさんの方のご協力と理解があつて、活動をすることができています。

フロントランナーとして参加する高橋尚子さんがケニアを訪れた際、「一足のシューズが、ひとつの命を救うことができる」と、語っています。2009年にシューズを届けたキベラの子どもは、1年後もランニングを続けていました。

2010年は、1年目の活動を元に、より多くの方にプロジェクトを知ってもらい、そして、アフリカの子どもたちの中に、自らの未来に向かって歩み出す大きながあることを知る一年となりました。

スマイル アフリカ プロジェクトは、これからも「子どもたち一人ひとりに、シューズを一足ずつ、確実に届ける」という支援活動を行いながら、日本の子どもたちにも「ものを大切にすること」の大切さを伝えていきます。

2) プロジェクト概要

名称:	「スマイル アフリカプロジェクト」
テーマ:	「子どもたちに笑顔のシューズを贈ろう」
運営体制:主催	株式会社木楽舎／月刊『ソトコト』
後援	外務省 駐日ケニア共和国大使館
基幹スポンサー	三菱商事株式会社 株式会社 再春館製薬所 積水化学工業株式会社 シャープ株式会社
協力企業	佐川急便株式会社 東京電力株式会社
協力	一般社団法人 ロハスクラブ、独立行政法人 国際協力機構 (JICA)、 J-WAVE 81.3FM、株式会社 商船三井、ナイロビ日本人学校、 株式会社 極楽湯、株式会社 フェザンレーヴ、株式会社 小学館、 株式会社 ムパタ・インタナショナル ケニア陸上競技連盟 (Athletics Kenya)、KBC (Kenya Broadcasting Corporation)、ムパタ・インベストメント (MPATA INVESTMENTS)
賛同人:	高橋尚子 (シドニー五輪女子マラソン金メダリスト)
コーディネータ:	ダグラス・ワキウリ (ソウル五輪男子マラソン銀メダリスト)
シューズ回収プログラム:	
方法	個人会員、法人会員、学校会員 からのシューズ回収、
地域	ケニア共和国 ナイロビ近郊 (キベラ地区)、マサイマラ国立保護区のマサイ族ほか、児童に対するシューズ寄贈。
支援連携	・日本国内においては、佐川急便のサポートを得て、回収ルートを構築。 ・ケニア国内におけるコーディネートサポートとして、JICAの同地における児童支援、教育支援、環境教育活動と連携しながら展開。
イベント:	
マラソンイベント	「第2回 ソトコト サファリマラソン」ケニア・ナイロビ 2010年5月23日 開催
イベント	「スマイル エコ・ウォーキング & ジョギング with 高橋尚子」 日本・東京 (有明～築地) 2010年10月16日 開催
公式雑誌:	月刊『ソトコト』 (毎月5日発売) http://www.sotokoto.net
公式HP:	http://www.sotokoto.net/smileafrica/

3) シューズ回収プログラム

■日本国内でのシューズ回収活動

①サポート会員組織の会員数

[会員の種類]	[年会費]	[会員数]
・法人会員 企業・団体 ※50足分の無料シューズ回収分を含む 株式会社 ARS 株式会社 TeamQ スターツコーポレーション株式会社 第62回 日本産科婦人科学会学術講演会 学術集会長 稲葉憲之 福岡舞鶴ライオンズクラブ 三豊市教育委員会	500,000円	6社
・個人会員 ※1足分の無料シューズ回収分を含む	5,000円	99人
・学校会員 シューズ回収などの費用は、個人・法人のサポート会員費、協賛費を元に事務局が負担。 代わりに「アフリカについて」「モノを大切にすることについて」の授業を参加児童に実施してもらった。 学校会員からは、シューズ回収後に授業の報告書の提出、実施児童には、シューズ回収プログラムに参加した感想文を提出いただいている。感想文は、担当の先生が1校10作品を選び、事務局に送付いただいた。 ※2010年度 34校 よりご提出いただきました。	無料	95校

3) シューズ回収プログラム

2010年3月末までの学校会員一覧

2009年度～

- 1.茨城県つくば市立作岡小学校
- 2.茨城県利根町立布川小学校
- 3.宮城県本吉郡南三陸町立戸倉中学校
- 4.千葉県暁星国際学園
- 5.千葉県御宿町立御宿小学校
- 6.茨城県かすみがうら市立下大津小学校
- 7.東京都文教大学附属小学校
- 8.東京都練馬区立関町北小学校
- 9.神奈川県川崎市立東大島小学校
- 10.岐阜県岐阜市立芥見東小学校
- 11.岐阜県岐阜市立岩野田小学校
- 12.愛知県一宮市立木曾川東小学校
- 13.愛知県蒲郡市立三谷中学校
- 14.滋賀県長浜市立びわ中学校
- 15.富山県富山市立福沢小学校
- 16.京都府京都文教短期大学附属小学校
- 17.京都府京都文教中学校
- 18.京都府京都市立竹の里小学校
- 19.兵庫県丹波市立黒井小学校
- 20.和歌山県田辺市立上秋津中学校
- 21.大分県臼杵市立野津小学校
- 22.福岡県筑紫郡那珂川町立安德南小学校
- 23.熊本県菊池郡菊陽町立菊陽中学校
- 24.新潟県刈羽村立刈羽小学校
- 25.佐賀県学校法人佐賀龍谷学園
龍谷中学校

2010年度～

- 1.愛知県一宮市立萩原小学校
- 2.神奈川県横浜市立新吉田小学校
- 3.大阪府東大阪市立金岡中学校
- 4.愛知県一宮市立浅野小学校
- 5.奈良県奈良育英小学校
- 6.福井県福井市立酒生小学校
- 7.福岡県久留米大学附設中学校
- 8.愛知県名古屋市立中根小学校
- 9.岩手県東和小学校
(震災前は「成島小学校」という名前)
- 10.愛知県岩倉市立岩倉南小学校
- 11.岐阜県岐阜市立岩小学校
- 12.神奈川県横浜市立本牧小学校
- 13.熊本県熊本市立出水小学校
- 14.島根県奥出雲町立八川小学校
- 15.滋賀県日野町立西大路小学校
- 16.香川県高松市立多肥小学校
- 17.大阪府東大阪市立菱屋西小学校
- 18.北海道虻田郡倶知安町立東陵中学校
- 19.島根県出雲市立西田小学校
- 20.広島県福山市立幕山小学校
- 21.千葉県千葉市立大椎小学校
- 22.福岡県香春町立勾金小学校
- 23.愛知県日進市立梨の木小学校
- 24.岐阜県多治見市立陶都中学校
- 25.北海道函館市立北日吉小学校
- 26.三重県津市立神戸小学校
- 27.鳥取県米子市立尚徳中学校
- 28.愛知県大府市立吉田小学校
- 29.岐阜県各務原市立蘇原第二小学校
- 30.群馬県群馬大学教育学部附属小学校
- 31.千葉県長生村立八積小学校
- 32.香川県三豊市立上高野小学校
- 33.香川県三豊市立詫間小学校
- 34.香川県三豊市立箱浦小学校
- 35.香川県三豊市立豊中学校

- 36.香川県三豊市立詫間中学校
- 37.香川県三豊市立財田上小学校
- 38.香川県三豊市立神田小学校
- 39.香川県三豊市立三野津中学校
- 40.香川県三豊市立仁尾中学校
- 41.埼玉県所沢市立中央小学校
- 42.香川県三豊市立上高瀬小学校
- 43.香川県三豊市立河内小学校
- 44.香川県三豊市立大見小学校
- 45.香川県三豊市立香川西高等学校
- 46.香川県三豊市観音寺市
学校組合立三豊中学校
- 47.香川県三豊市立麻小学校
- 48.香川県三豊市立財田中小学校
- 49.香川県三豊市立松崎小学校
- 50.香川県立笠田高等学校
- 51.香川県立高瀬高等学校
- 52.香川県三豊市立大野小学校
- 53.京都府城陽市立城陽中学校
- 54.香川県三豊市立和光中学校
- 55.香川県三豊市立仁尾小学校
- 56.香川県三豊市立大浜小学校
- 57.香川県三豊市立笠田小学校
- 58.東京都奥多摩町立氷川中学校
- 59.香川県三豊市立桑山小学校
- 60.香川県三豊市立辻小学校
- 61.大阪府堺市立陵南中学校
- 62.福井県鯖江市立惜陰小学校
- 63.宮城県石巻市立開北小学校
- 64.東京都中野区立多田小学校
- 65.香川県三豊市立勝間小学校
- 66.宮崎県延岡市立旭小学校
- 67.香川県三豊市立比地小学校
- 67.香川県三豊市立吉津小学校
- 68.香川県三豊市立吉津小学校
- 69.香川県三豊市立比地大小学校
- 70.香川県三豊市立曾保小学校

3) シューズ回収プログラム

②サポート会員特典の制作

サポート会員のみなさまには、2010年度もお礼にケニア産のひまわりの種をお送りいたしました。

制作個数、8000個

※シューズ回収プログラムの費用ではなく、事務局費より制作をしております。



法人会員(1年目) ※オリジナルボックスで送付

- | | |
|------------------------|---------|
| 1.会員証(証書型) | |
| 2.WEB用プロジェクトバナーデータ | CD-R 1枚 |
| 3.会員案内冊子 | 1部 |
| 4.缶バッジ3種 | |
| (-メインロゴ10個 -ダチョウブルー10個 | |
| -文字ロゴブルー10個) | 30個 |
| 5.ボールペン | 10本 |
| 6.ステッカー | 50枚 |
| 7.ポスター(A2サイズ) | 10枚 |
| 8.メッセージカード | 50枚 |
| 9.回収用発送伝票 | 2枚 |
| 10.回収用段ボール(大サイズ) | 2箱 |



法人会員(更新) ※オリジナルボックスで送付

- | | |
|---|---------|
| 1.会員証(証書型) | |
| 2.WEB用プロジェクトバナーデータ | CD-R 1枚 |
| 3.缶バッジ3種(-メインロゴ10個 -ダチョウピンク10個 -文字ロゴピンク10個) | 30個 |
| 4.ボールペン | 10本 |
| 5.ステッカー | 50枚 |
| 6.リストバンド | 50個 |
| 7.ポスター(A2サイズ) | 10枚 |
| 8.メッセージカード | 50枚 |
| 9.回収用発送伝票 | 2枚 |
| 10.回収用段ボール(大サイズ) | 2箱 |

3) シューズ回収プログラム

個人会員(1年目) ※オリジナルボックスで送付

- | | |
|---|----|
| 1. 会員証(証書型) | |
| 2. 会員案内冊子 | 1部 |
| 3. 缶バッジ3種
(-メインロゴ1個 -ダチョウグリーン1個 -文字ロゴグリーン1個) | 3個 |
| 4. ボールペン | 1本 |
| 5. ステッカー | 1枚 |
| 6. パンフレット(A4) | 2冊 |
| 7. メッセージカード | 1枚 |
| 8. 回収用発送伝票 | 1枚 |
| 9. 回収用BOX(オリジナルボックス) | 1箱 |



個人会員(更新) ※オリジナルボックスで送付

- | | |
|--------------------------------------|----|
| 1. 缶バッジ2種
(-ダチョウピンク1個 -文字ロゴピンク1個) | 2個 |
| 2. ボールペン | 1本 |
| 3. ステッカー | 1枚 |
| 4. パンフレット(A4) | 2冊 |
| 5. メッセージカード | 1枚 |
| 6. スマイル アフリカ プロジェクト公式Tシャツ | 1枚 |
| 7. キャップ(「ソトコ サファリマラソン」グッズ) | 1枚 |
| 8. 回収用発送伝票 | 1枚 |
| 9. 回収用BOX(オリジナルボックス) | 1箱 |

2年目の方へのお礼



※スマイル アフリカ プロジェクト公式Tシャツ。
通常は2500円でチャリティ付きとしては販売

学校会員

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1. プログラム実施ご提案書 | 1部 |
| 2. スマイル アフリカ プロジェクト 環境問題を考える | DVD 1枚 |
| 3. パンフレット(A4サイズ) | 5部 |
| 4. 実施内容 記入用紙 | 1枚 |
| 5. 回収にあたっての注意事項/A4サイズ | 1部 |
| 6. シューズ回収チェックリスト | 1部 |
| 7. チビコト /32ページ冊子 | 参加児童人数分 |
| 8. メッセージカード | 参加児童人数分 |

3) シューズ回収プログラム

③ シューズ回収数

期間: 2010年4月1日～2011年3月31日 管理倉庫到着分

13,880足を回収いたしました。

※2009年4月1日～ 総数28,782足

④ 特別無料回収の実施について

1. J-WAVE 81.3FM フリーマーケット

／ 2010年5月1日(土)、2日(日)の2日間620足



2. 第5回 ロハスデザイン大賞2010

／ 2010年5月13日(木)～16日(日)の4日間111足



3. だて秋の大収穫祭「おおだきde森林浴ジョギング」

※高橋尚子さん参加イベント

／ 2010年9月26日(日)35足

4. 東京体育館スポーツフェア2010 ※高橋尚子さん参加イベント

／ 2010年10月11日(月)35足

3) シューズ回収プログラム

5.スマイル エコ・ウォーキング & ジョギング with 高橋尚子

築地本願寺境内 会場

2010年9月15日～10月15日 31日間

.....1195足

協力: 築地本願寺



6.スマイル エコ・ウォーキング & ジョギング with 高橋尚子

フジテレビ前 会場

2010年10月13日～2010年10月15日.....884足

協力: フジテレビCSR推進プロジェクト、

佐川急便株式会社

※27,931円のご寄附(チャリティ・プログラム)にご協力いただきました。



7.スマイル エコ・ウォーキング & ジョギング with 高橋尚子

2010年10月16日(土)

スタート地点 東京臨海広域防災公園

.....435足

ゴール地点 & フェスティバル会場 築地本願寺

.....972足

※2,834円のご寄附(チャリティ・プログラム)にご協力いただきました。



3) シューズ回収プログラム

基幹スポンサー、協力企業によるシューズ回収

■三菱商事 株式会社

ボランティア活動の一環として、随時通年を通じてシューズ回収を実施

2010年8月には、1ヶ月間「ボランティア月間」の中で、「スマイル アフリカ プロジェクト～アフリカの現状～」講演会の実施や、スマイル アフリカ プロジェクト 公式Tシャツの販売を通じて、チャリティプログラムにご協力いただきました。

通年を通じたシューズ回収とボランティア月刊の
際の支援活動の様子



■株式会社 再春館製薬所

2010年7月～10月まで、お客様から期間限定のシューズ回収を実施していただきました。

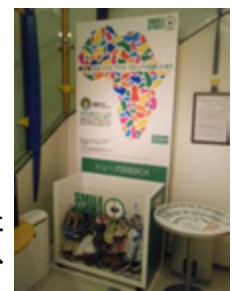
再春館製薬所のシューズ回収の様子。全国の会員から集まったシューズ



■東京電力 株式会社

東京・渋谷にある「電力館」で、一般の方からシューズ回収を実施いたしました。

電力館に設置された
シューズ回収ボックス



サポート法人会員による一般に向けたシューズ回収プログラムの実施

■福岡舞鶴ライオンズクラブ

第2回 さくらウォーク from ベイサイド(福岡県・福岡市)

2011年3月27日開催にて参加者からシューズ回収を実施いたしました。

3) シューズ回収プログラム

⑤ケニア輸送到着分

第3回 7897足 2010年12月発送

20ftコンテナ海上輸送協力:株式会社 商船三井

東京港～モンバサ港 間 航路

※2009年12月到着分を、2010年度前半は配布活動を実施。

※2011年5月、第4便(7707足)を発送。



2009年4月～2011年3月末までの総輸送数 17,126足

⑥ケニアでの配布活動

1) シューズの保管について

到着した7000以上のシューズは、配布までの間、下記2か所に保管され、必要な分を配布の度に出庫しています。

- ・ナイロビ日本人学校
- ・JICAナイロビ事務所

2) 高橋尚子さんケニア訪問によるシューズ配布

1. ケニア最大のスラム街キベラへの訪問

／ 2010年5月21日(木) ……82足、215足、7足

学校訪問 Soweto Academy／500人弱が通う小学校。病院も併設。

広場でのシューズ配布／昨年シューズを受け取った子どもたちに再会。

※ワキウリ氏の発案で植樹活動も実施



3) シューズ回収プログラム

2. コゲロ村への訪問／2010年5月24日(月) ……2,568足

コゲロ村(ヴィクトリア湖周辺の村)は、アメリカ合衆国オバマ大統領のお父さんの出身の村。シューズ配布とともに植林の重要性を伝える。

近隣の小学校も含め、2000人以上の児童がセレモニーを開催。また、このコゲロ村周辺は急激な農地の拡大などにより、木々が減り環境問題となっていることから、2000本の苗木をシューズと合わせ子どもたちに配布。植林の大切さも伝えた。



3.マサイマラ 小学校への訪問／2010年5月25日(火) ……53足
ナイロビから離れ、サバンナで暮らすマサイ族の風習や子どもたちの現状を視察。

ムパタ・サファリクラブからほど近い、マサイマラの小学校を訪問。マサイ族の低学年が中心に通う学校。昨年、マサイマラの小学校を訪れた際、ナイロビ周辺の子どもたちより足が大きかったことを生かし、大き目のシューズを用意。



4.ナクル JICA協力隊員の活動する小学校への訪問
／2010年5月27日(木) ……299足
シューズ配布をお手伝いいただいているJICAの方の活動の様子の視察。

JICAの協力隊員の活動するナクルを訪問し、普段の活動内容の視察や、活動地でのシューズ配布の様子を視察した。ナクルの小学校を訪問しシューズ寄贈を実施。詩の朗読などで歓迎を受けた。



3) シューズ回収プログラム

3) シューズ配布 2010年4月～2011年3月末まで

ケニア配布協力: ケニア・ナイロビ JICA

ダグラス・ワキウリ(ソトコト サファリマラソン実行委員長)

ムパタ・インベストメント

	日付	寄贈先	配布協力	寄贈数
1	20100409	マトマイニチルドレンズホーム	JICA	14
2	20100414	ケニア西部キシエリアの小学校・村	JICA	150
3	20100427	ニャンザ州ランゲ小学校	JICA	120
4	20100521	キベラ	ダグラス・ワキウリ	89
5	20100521	キベラ	ダグラス・ワキウリ	215
6	20100524	コゲロ村	ダグラス・ワキウリ	2,568
7	20100525	マサイマラ	ムパタ・インベストメント	53
8	20100527	ナクル	JICA	299
9	20100604	モンバサTARU中学校	JICA	126
10	20101110	キベラ7kids/SUBRA/KIBERA RUNNING CLUB	ダグラス・ワキウリ	1,334
11	20110208-9	Vwivwini/Vipingo小学校	JICA	1,424
12	20110211	カナニ小学校	ムパタ・インベストメント	150
13	20110218	カナニ小学校分校	ムパタ・インベストメント	200
14	20110311	アティリバー小学校	ムパタ・インベストメント	150
15	20110318	キナイネ小学校	ムパタ・インベストメント	200
16	20110318	ジャムシテイスラム	ムパタ・インベストメント	117
2010年度寄贈数				7,209

東日本大震災 津波被災者へのシューズ緊急振替

2011年3月30日、31日 1046足(*1)

合計 8,255足 寄贈

3) シューズ回収プログラム

(*1)

⑦シューズ回収プログラムからの緊急振替について

2011年3月11日(金)に発生した東日本大地震による津波被害を受けた地域へ、シューズ回収プログラムで日本のみなさまからお預かりしたシューズを、緊急振替いたしました。アフリカへ輸送する準備が整っていたシューズを、現地・被災地から「シューズを譲ってほしい」とのご連絡を受け、協賛各社、サポート個人会員、法人会員の方へのご連絡とご理解を募りながら、振替を実施。

協力: バイオディーゼルアドベンチャー 山田周生氏

経緯: 山田氏から、陸前高田市の避難所では、800人規模の方が避難されており、大量のシューズを必要としているとのご連絡を受ける。

ガソリンのない時期だったが、バイオディーゼル(廃食油)を燃料として、動く車で、被災地にシューズを寄贈。

振替数: 1046足 陸前高田市

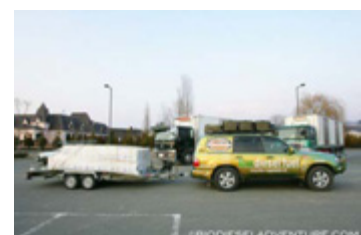
日時 : 2011年3月30日、3月31日

参加者 : 事務局より3名

バイオディーゼルアドベンチャー 2名

ラードライバー三橋淳 氏

※東京より東北道をシューズをトラックで引っ張り花巻まで輸送
ボランティア3名



3) シューズ回収プログラム

⑧シューズ回収プログラム 経費報告

[収入]

サポート法人会員費+追加シューズ回収費	2,937,717円
サポート個人会員費+追加シューズ回収費	704,800円
チャリティプログラム	601,227円

※一般の方からのチャリティ・プログラムへのご参加(お振込み)いただきました。

※シューズ回収プログラム特別無料回収時のご支援をいただきました。

(フジテレビ前シューズ回収、スマイル エコ・ウォーキング & ジョギング参加費の一部、イベント会場でのご支援など)

※企業単位のチャリティ・プログラムのご参加いただきました。

21 21 DESIGN SIGHT株式会社 様

※チャリティ・プログラム付き商品の販売による寄付。(* 2)

合計	4,243,744円
----	------------

[支出]

国内業務／消毒、検品、保管、発送準備	3,803,026円
国内業務諸経費	18,000円
国内輸送費 ※会員から保管庫までの輸送料	879,442円
現地までの輸送、保管、配布費	681,659円
コーディネート費／管理・運営費	2,500,000円
合計	7,882,127円

[その他]

東日本大震災 支援活動費(* 1)

※シューズ回収プログラムからの費用は使用せず。

3) シューズ回収プログラム

(* 2)

⑨チャリティ・プログラムへの寄付つき制作商品一覧

Tシャツ



SIZE: S、M、L、LL
販売価格: 2500円(税込)

SIZE: 110、120、130、140
販売価格: 2000円(税込)

シューズアクセサリ 7種



1、2
販売価格: 1900円(税込)



3、4、5、6、7 販売価格: 1960円(税込)

公式BOOK



「シューズとアフリカと500日」

著: 高橋尚子
スマイル アフリカ プロジェクト 共著

内容: 2009年4月から2010年8月までの活動をまとめた本となります。

発行: 株式会社 木楽舎

販売価格: 1200円+ 税

4) ケニア・イベント開催

第2回 ソトコト サファリマラソンの実施

①概要

- 名称 : SOTOKOTO Safari Marathon Running together for peace and conservation
 テーマ : 「子どもたちに笑顔のシューズを贈ろう」
 主催 : The secretariat of Sotokoto Safari Marathon(ソトコト サファリマラソン事務局)
 スマイル アフリカ プロジェクト / 月刊ソトコト
 共催 : ケニア陸上競技連盟 (Athletics Kenya)
 後援 : 外務省、駐日ケニア共和国大使館
 協賛 : 三菱商事株式会社 積水化学工業株式会社 株式会社再春館製薬所
 株式会社シャープ
 協力 : 伊藤忠商事株式会社 佐川急便株式会社 東京電力株式会社
 協力団体: 一般社団法人人口ハスクラブ、独立行政法人国際協力機構 (JICA)

- 開催日 : 2010年5月23日(日)
 場所 : ケニア共和国 ナイロビ市内
 Uhuru Gaedens(ウフル・ガーデン)

大会実行委員長

: Douglas Wakiihuri(ダグラス・ワキウリ)

1987年ローマ世界陸上選手権優勝、88年ソウル五輪男子マラソン・銀メダルなど輝かしい成績を持つケニアの英雄的マラソンランナー。

コース概要: ウフル・ガーデンをゴールとしてナイロビ市内をコースとした

- ①キッズ マラソン(6km)
- ②ハーフ マラソン(21km)



4) ケニア・イベント開催

②キッズ・マラソン(6km)

スタート: 7:00am

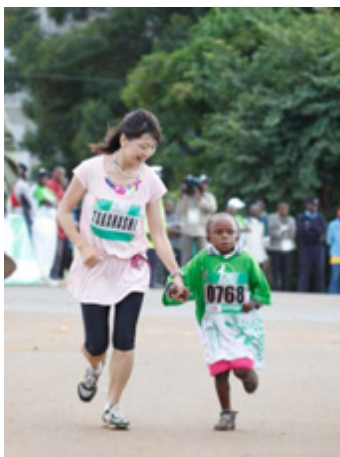
レースカテゴリー: Children/Youth race 8歳～13歳
レジェンド/セブリティとして大人も参加可能

参加費: Children Run Kshs 5,00.00 (free T- shirt)

参加人数: 378人(男女、大人も含む) ※2009年度 205名
子供男子の完走:129人 その他はタイムアウト
子供女子の完走:86人 その他はタイムアウト



ナイロビ市内の子どもたち、スラム街のキベラからも、多くの子どもたちが参加。ケニアに暮らす日本人の子どもたちも一緒にキッズ・マラソンを楽しんだ。今年は、会場をウフル・ガーデンに移し、よりキベラのエリアに近い場所での開催となったため、キベラに暮らす子どもたちも、参加しやすい環境となった。シューズを受け取った子どもや昨年シューズを受け取ったことで、一年間マラソンの練習をして参加した子どももいた。



4) ケニア・イベント開催

③ハーフ・マラソン(21km)

スタートタイム: 9:30 am

レースカテゴリー: 一般市民ランナー個人／エルダー／チームチャレンジ

参加費: Half marathon Kshs 1,000.00
 Veterans/ Elders Kshs 1,000.00
 Corporate/ team Challenge Kshs 20,000.00

参加人数: 男子 参加:1,814人 完走:429人 その他タイムアウト(2h)
 女子 参加:486人 完走:93人 その他タイムアウト(2h)
 ※2009年度 男子1508人、女子240人

出席者: ケニアの歴代オリンピックメダリスト
 在ケニア大使館 特命全権大使 岩谷滋雄氏

先導車: シャープ株式会社の協力で作成されたソーラーカーが陸連公認のマラソン大会で世界でも初めて先導車を務めた。

天候: 曇りときどき小雨 のち 晴れ



昨年に続き、ケニア・ナイロビで開催した第2回 ソトコト サファリマラソンは、開催直前にコースの変更などがあつたが、今年もケニアをはじめとして、アフリカ各国からの参加者も見られた。ウフル・ガーデンを変更後の大会の起点とした。また本年は、アフリカ初、世界初のソーラーカーによる先導を行ったマラソン大会となった。ソーラーカーは、シャープ株式会社のご協力により製作され、ドライバーは、ラードライバーとしてアフリカを幾度となく走破している篠塚建次郎氏が務めた。ケニアという、赤道直下で太陽のエネルギーを十分に受けることのできる国で、ソーラーカーを使用することにより、環境問題を提示するマラソン大会として世界へ発信できたのではなだろうか。

5) 日本国内・イベント開催

スマイル エコ・ウォーキング & ジョギング with 高橋尚子の実施

①概要

内容 : 企業、一般の方々の参加を得ながら、シューズ回収プログラムへの参加を通してアフリカへの社会貢献活動と、日常のなかにある環境問題への理解を深めるイベントとして開催。

日時 : 2010年10月16日(土)

ウォーキング & ジョギング 8:30~16:00 / フェスティバル 10:00~17:00

付帯回収

: 築地本願寺シューズ回収

9/15~10/15 12:00~17:00(平日)、10:00~(土日祝)

: フジテレビ前広場シューズ回収 10/13~10/15 10:00~17:00

ウォーキングコース

: 【スタート】東京臨海広域防災公園~【ゴール】築地本願寺 約7.0km

東京臨海広域防災公園~有明駅~晴海通り~もんじゃ通り~佃大橋~新大橋通り~築地本願寺

参加費 : ウォーキング & ジョギング 1,500円

※小学生以下無料 / フェスティバル 無料

主催 : スマイル アフリカ プロジェクト

後援 : 東京臨海広域防災公園、臨海副都心まちづくり協議会、月島西仲共栄会商店街振興組合、月島もんじゃ振興会協同組合

特別協賛: 三菱商事株式会社、富士通株式会社

協力 : 佐川急便株式会社、築地本願寺

制作運営: 月刊ソトコト(株式会社木楽舎)

制作協力: グリーンアップル

出演 : 高橋尚子

ゲスト : ダグラス・ワキウリ



5) 日本国内・イベント開催

②ウォーキング&ジョギング【ウォーキング・アドバイス】

スタート：受付開始 8:30am

参加者：築地本願寺ゴール人数 538人

内容

：特別ゲストには、1987年に世界陸上選手権（ローマ）で優勝、翌1988年のソウルオリンピックで銀メダルを獲得されたケニア生まれのマラソンランナー、ダグラス・ワキウリさんも参加。フジテレビ「めざましテレビ」スポーツ担当アナウンサーの遠藤玲子さん、中村光宏さん、「アイドリング!!!」の酒井瞳さん、大川藍さん、倉田瑠夏さんも参加者と共にウォーキングを楽しみました。



③フェスティバル@築地本願寺【ステージ】

開始：9:00am

来場者：約3500人

内容：ゴール地点となる築地本願寺のステージでは、高橋尚子さん、ダグラス・ワキウリさんをゲストに迎えたトークプログラムのほか、ケニア大使も会場に駆けつけました。その他、アフリカンミュージックを中心に盛りだくさんの内容で開催しました。



6) 宣伝・広報 活動

① 宣伝活動

新聞広告

- 1、日経新聞 朝刊 全国版カラー 15段広告 2010年10月13日
- 2、日経新聞 朝刊 全国版カラー 15段広告 2011年11月12日



特別番組の放送

BSフジ 特別90分番組

「高橋尚子のスマイル アフリカ プロジェクト ～一足のシューズが命を守る～」

- 本放送 2010年11月12日(金) 22:00～23:00
- リピート放送① 2010年12月19日(日) 17:00～18:30
- リピート放送② 2011年1月16日(日) 13:00～14:30
- リピート放送③ 2011年2月20日(日) 17:00～18:30



6) 宣伝・広報 活動

②公式ホームページ・誌面の展開

www.sotokoto.net/smileafrica

- ・スマイル アフリカ プロジェクトの活動について
- ・活動ブログのアップ
- ・シューズ寄贈の報告
- ・シューズ回収数の報告 ※2か月に1度、奇数月の末日の数を報告など



月刊ソトコトでの連載記事 ※毎月5日 全国書店で発売
 「高橋尚子のスマイル プロジェクト」 カラー2ページ
 2009年4月号 (3/5売り)～ 連載中



6) 宣伝・広報 活動

③広報・パブ掲載

TV、BS-TV

- NHK「あさイチ(8:15~9:54/40~50分間)」(6月25日)
- BS朝日「いつも、ロハス日和」(7月22日)
- CX「めざましテレビ(5:25~8:00)」(9月15日)
- CX「めざましテレビ(5:25~8:00)」(9月29日)
- CX「めざましテレビ(5:25~8:00)」(10月13日)
- CX「めざましテレビ(5:25~8:00)」(10月15日)
- CX「めざましテレビ(5:25~8:00)」(10月18日)

新聞&web

- 日刊スポーツ(5月14日)
- サンケイスポーツ(5月14日)
- 日刊スポーツ(5月24日)
- フリーペーパーリビングかしわ
- リビング新聞“東京南、東京西、東京中央、東京Bay、東京リビング“ (8月28日) *80万部
- リビング東京中央(10月4日)
- 日刊スポーツ(10月7日)
- 日刊スポーツ(10月15日)
- 日刊ゲンダイ(10月14日)
- 朝日新聞(10月15日)
- 日刊スポーツ(10月17日)
- 読売新聞&web(3月30日)
- スポーツ報知&web(3月31日)
- 北海道新聞&web(3月31日)
- 河北新報(3月31日)
- 岩手日報(3月31日)
- greencarview(5月13日)
- asahi.com(5月13日)
- asahi.com(5月14日)
- jcca(6月3日)
- 朝日新聞WEB(6月21日)
- 毎日デジタル(6月22日)
- 毎日デジタル&「毎日キレイ」「まんたいweb」(7月18日)
- 朝日新聞web「アスパラクラブ」
- 内閣府の海外向け政府広報電子書籍「Highlighting JAPAN」(3月24日公開)

6) 宣伝・広報 活動

ラジオ

- J-WAVE 81.3FM「ロハスサンデー」(5月23日)
- NHK-FM千葉「まるごと千葉」公開生放送(6月11日)
- ニッポン放送「サインはQ」(6月12日)
- ニッポン放送「サインはQ」(6月19日)
- J-WAVE 81.3FM「JAM THE WORLD」25分間 (6月24日)
- J-WAVE 81.3FM「ロハスサンデー」(10月10日)
- ニッポン放送「サインはQ」(10月16日)
- J-WAVE 81.3FM「ロハストーク」(10月15日)
- J-WAVE 81.3FM「ロハストーク」(20:40-20:50、5日間放送 10月19日～22日)

雑誌

- 「週刊文春」(5月27日発売)
- 「アクティブビークル8月号」5ページ+表紙(6月16日)
- 「ランニングスタイル8月号」(7月9日)
- 「JICA'S world」(8月1日発行)
- 『地球の走り方 TRAVEL&RUN』(9月24日発売)
- [会報]商品・販促情報誌「シャープニュース」表4 掲載(7月1日発行)
- 独立行政法人環境再生保全機構「地球環境基金便り」4ページ (9月1日)
- 月刊『三菱商事グループ インターナルマガジン』(11月発行)
- [会報]文教大学(12月発行)
- (マンガ化)「ガクマンプラス」小学館発行(2/16発売)





asante sana

(アサンテ サーナ)

ありがとう

株式会社 木楽舎 内「スマイル アフリカ プロジェクト」事務局
〒104-0045 東京都中央区築地7-12-7築地FTSビル5F
Tel.03-3524-9572 Fax.03-3524-9675

www.sotokoto.net/smileafrica

営業時間 10:00~18:00(平日) / 土日祝休み